

# 大学発・技術PRレポート

## 1. 研究室概要

大学名	青山学院大学		研究者	小宮山 摂
			職位	教授
研究領域	人間の感覚を利用したITの活用研究		窓口担当	研究支援ユニット 中村新一
研究キーワード	空間知覚、3Dオーディオ、感覚間相互作用、放送、マルチモーダル			
住所	〒252-5258 神奈川県相模原市中央区淵野辺 5-10-1			
電話	042-759-6240	E-mail	snakamura@aoyamagakuin.jp	
FAX	042-759-6241	URL	http://raweb.jm.aoyama.ac.jp/aguhp/KgApp?kojinId=gihc	

## 2. 技術PR事項

### 『 感覚メカニズムの進化で高齢化社会のコミュニケーション向上を図る 』

IT技術により、人間の感覚メカニズムと身体機能の関係を解明し、高齢化社会での福祉やコミュニケーションに役立つ、使いやすい技術を開発しています。

#### 1. 概要

＜研究内容＞

一般の監視カメラシステムはカメラの捕らえた映像しか利用できず、現場の空間的な位置関係が把握しにくいのが欠点です。そこで、現場を模した 3D-CG 空間に監視カメラ映像を貼り付け、ウォークスルーできるようにしたシステムを開発しています。異常があった場所の空間的な位置関係を直感的に把握できます。

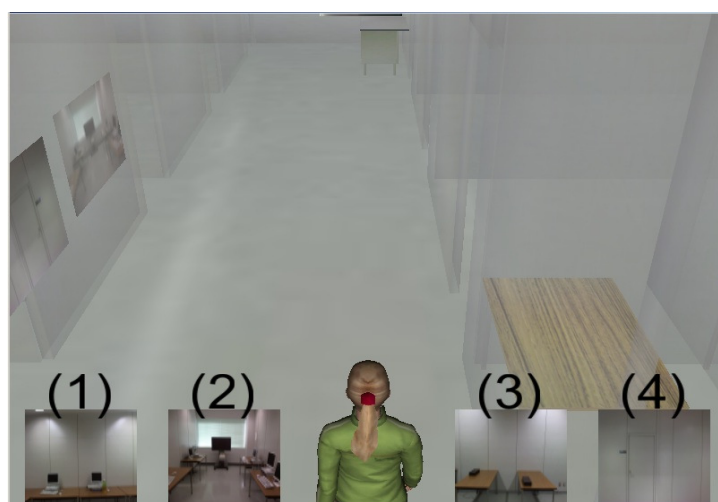


図. 監視カメラのユーザインターフェイス

#### 2. 希望する連携内容(共同研究、試作品作りなど)と相談に対応できる技術分野

- ◆手にとって見るユーザインターフェイス      ◆音響信号の振幅を用いたオーケストラ楽曲の楽譜追跡
  - ◆ラウドネスレベルを指標とした音声ミキシングバランス      ◆運筆音を活用した書字訓練装置の開発など
- 人間の感覚を利用したIT技術の活用に興味のある企業との共同研究や相談に応じます。

## 3. 特記事項

- 代表書籍: ① 新編感覚・知覚ハンドブック (誠心書房)
- ② 3次元映像ハンドブック (朝倉書店)